

令和5年度

亶理町地域おこし協力隊 活動報告

亶理町地域おこし協力隊 黒田 あすみ

任期：令和4年10月1日から令和7年9月30日まで

- 自己紹介
- 令和5年度 活動報告
 1. 広報わたり「協力隊だより」作成
 2. 協力隊代表SNSアカウント運用
 3. 「突撃!!協力隊がゆく」企画窓口
 4. 「東北未来芸術花火2023」協働
 5. 新ウェブサイト立ち上げ（3年計画）
 6. 個人企画イベント立案・主催
- 令和6年度 活動方針

自己紹介

黒田 あすみ (クロダ アスミ)

山形県米沢市生まれ、上山市育ち。大学卒業後、菓子メーカーやJR系列駅ビル商業施設の営業職、不動産会社の広報職などの会社員経験を積み、令和4年9月に個人事業主として独立。同年10月より協力隊へ加入。

顧客満足や接遇の学びと実践を活かし、真摯かつ丁寧な発信者を目指して活動中。過去に地域の魅力や文化をイベント化して発信する業務に従事し、現在は、協力隊と並行して校正専門職と東北の今を伝える住民参加型ニュースサイトの通信員を継続。

同時に通信制芸術大学にて学び、伝統文化とデザイン思考について履修。令和6年度からは、文化的価値を伝えるための情報編集と文章執筆能力を習得するコースへ編入。





令和5年度 活動報告

活動の目的

- ① 全体広報担当として、協力隊員の活動の様子を発信し、町の皆さんにより良く認知されるように尽力する。
- ② 個人活動として、町の皆さんの暮らしをより豊かで愛着のわくものにできるような、多種多彩なきっかけを提供していく。

広報わたり「協力隊だより」作成

✔ タイトルロゴ（通年使用）の作成

鳥の海を飛び交うウミネコをモチーフに「協力隊だより」のタイトルロゴをデザイン。

✔ 隊員の活動を紹介する紙面の制作作業

毎月のテーマ策定。スケジュール管理。撮影や取材の実施。文章原稿の作成。撮影写真の編集と選定。紙面レイアウト見本の作成と校正。

令和5年5月発行号より、亘理町の広報紙「広報わたり」に設けられたコーナー「協力隊だより」を担当。19人の協力隊員が地域との連携を図りながら活動を行っている様子を取材し、計11回の発信に取り組みました。その成果として、個々の協力隊員に対する町の皆さんからの興味関心に応えると共に、相互理解のさらなる促進を目指しました。

広報わたり「協力隊だより」作成

亘理町地域おこし協力隊 協力隊だより

地域おこし協力隊として町に移住し、
それぞれの視点から町おこしに取り組む
隊員たちの日々の活動をお届けします。

高田あずさ 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】オレンジ

みなさんこんにちは！高田あずさです。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

大沼 悠希 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】青

みなさんこんにちは！大沼悠希です。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

石塚 悠希 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】青

みなさんこんにちは！石塚悠希です。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

坂本 悠希 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】青

みなさんこんにちは！坂本悠希です。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

**鳥の海公園スケートボードパーク
オープニングイベント&体験会**

2023.07.02

鳥の海公園スケートボードパークのオープニングイベント&体験会が、7月2日に開催されました。当日は、多くの参加者が集まり、スケートボードの魅力を体験しました。また、イベントでは、スケートボードの歴史や文化について学びました。このイベントは、地域おこし協力隊員たちによるもので、町民の方々と交流する機会となりました。

**鳥の海公園で、
スケートボード体験会**

鳥の海公園で、スケートボード体験会が開催されました。当日は、多くの参加者が集まり、スケートボードの魅力を体験しました。また、イベントでは、スケートボードの歴史や文化について学びました。このイベントは、地域おこし協力隊員たちによるもので、町民の方々と交流する機会となりました。

**鳥の海公園で、
スケートボード体験会**

鳥の海公園で、スケートボード体験会が開催されました。当日は、多くの参加者が集まり、スケートボードの魅力を体験しました。また、イベントでは、スケートボードの歴史や文化について学びました。このイベントは、地域おこし協力隊員たちによるもので、町民の方々と交流する機会となりました。

本城 悠希 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】青

みなさんこんにちは！本城悠希です。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

**鳥の海公園スケートボードパーク
オープニングイベント&体験会**

2023.07.02

鳥の海公園スケートボードパークのオープニングイベント&体験会が、7月2日に開催されました。当日は、多くの参加者が集まり、スケートボードの魅力を体験しました。また、イベントでは、スケートボードの歴史や文化について学びました。このイベントは、地域おこし協力隊員たちによるもので、町民の方々と交流する機会となりました。

志山 有希 専攻 地域福祉学
【イメージカラー】オレンジ

みなさんこんにちは！志山有希です。今年4月に亘理町に移住して地域おこし協力隊員として活動しています。移住して1ヶ月が経ちました。最初は、町民の方々と交流することが大変でしたが、徐々に慣れてきました。町民の方々と交流する中で、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。また、町民の方々の生活や考え方がとても興味深いです。

**鳥の海公園スケートボードパーク
オープニングイベント&体験会**

2023.07.02

鳥の海公園スケートボードパークのオープニングイベント&体験会が、7月2日に開催されました。当日は、多くの参加者が集まり、スケートボードの魅力を体験しました。また、イベントでは、スケートボードの歴史や文化について学びました。このイベントは、地域おこし協力隊員たちによるもので、町民の方々と交流する機会となりました。

協力隊代表SNSアカウント運用

フェイスブック



インスタグラム



活動状況の定期的な投稿

- ✓ 情報更新と投稿管理
- ✓ 協力隊員の取材と撮影
- ✓ イベントやスクールの告知とレポート
- ✓ アナリティクスと効果測定

協力隊員たちの多様な活動と経験を広く紹介し、地域おこしへの理解と関心を深めることに尽力しました。協力隊の活動の透明性と理解を深め、地域の活性化に寄与するとともに、より多くの人々の関心と支援を集められるように取り組みました。

協力隊代表SNSアカウント運用

町の自然景観や地域産業、町花などをモチーフとしたロゴマークをデザイン



いいね！100件
chiikiokoshi.wataritown 【報告 | 5/27 Ateller Suzuran ① | 突撃!!協力隊がゆく】... 続きを読む
コメント1件を表示
2023年5月30日



いいね！108件
chiikiokoshi.wataritown 【紹介 | C-Cafeが重なる新たなチャレンジ】... 続きを読む
コメント1件を表示
2023年6月20日



いいね！69件
chiikiokoshi.wataritown 【報告 | 7/29 巨理まちなか子どもまつり ①】... 続きを読む
コメント1件を表示
2023年7月30日



いいね！174件
chiikiokoshi.wataritown 【報告 | 8/11 WATARI DJ LIVE 2023 at 荒浜海水浴場】... 続きを読む
コメント1件を表示
2023年8月11日

協力隊代表SNSアカウント運用



協力隊代表SNSアカウント運用

Instagram

投稿数

427

(フィード+ストーリーズ)

フォロワー数

年度平均 **1684** 人

月別最高 **1704** 人

新規フォロワー数

年度合計 **266** 人

月別最高 **34** 人

リーチしたアカウント数

年度合計 **34954** 人

月別最高 **4913** 人

インプレッション数

年度合計 **223127** 回

月別最高 **31321** 回

プロフィールへのアクセス数

年度合計 **8482** 回

月別最高 **1128** 回

フォロワーの地域トップスリー

START：令和5年5月 MAX：令和5年12月

① 仙台市 23.4% → 仙台市 20.0%

② 岩沼市 6.0% → 岩沼市 9.5%

③ 札幌市 5.6% → **亶理郡 6.7%**

初めはランク外だった「亶理郡」が占める割合を徐々に向上させました。

リーチしたアカウントの地域トップスリー

START：令和5年5月 MAX：令和6年1月

① 仙台市 23.2% → 仙台市 22.7%

② 岩沼市 7.8% → **亶理郡 13.6%**

③ 札幌市 5.0% → 岩沼市 12.3%

初めはランク外だった「亶理郡」が占める割合を徐々に向上させました。

フェイスブック

投稿数

312

(フィード+ストーリーズ)

フォロワー数

年度平均 **249** 人

月別最高 **256** 人

リーチしたアカウント数

年度合計 **3148** 人

月別最高 **356** 人

インプレッション数

年度合計 **4985** 回

月別最高 **1361** 回

フォロワーの地域トップスリー

START：令和5年5月 MAX：令和5年12月

① 仙台市 23.4% → 仙台市 24.0%

② **亶理郡 11.5%** → **亶理郡 13.0%**

③ 名取市 4.5% → 名取/岩沼市 4.0%

「亶理郡」が占める割合を落とすことなく年度を通してトップツースを保ちました。

「突撃!!協力隊がゆく」企画窓口

01

手作り工房すずらん

お店OPEN一周年記念イベントをやるので、イベントを盛り上げてほしい



02

ロボ団 亶理校

子ども達が取り組むプログラミング学習を、体験を通して町の皆さんに発信してほしい



03

亶理中学校1学年PTA

亶理中学校1学年PTA行事で、講師として生徒たちを盛り上げてほしい

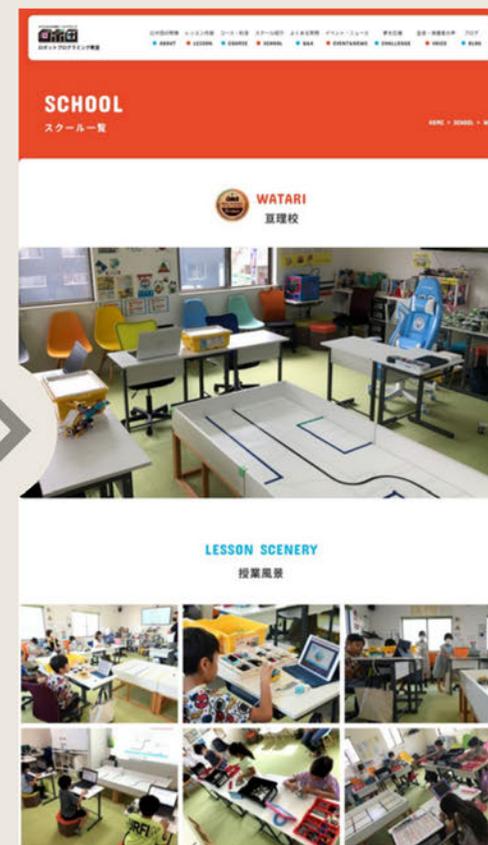


応募フォームから寄せられた町の要望に応え、協力隊員がお手伝いする「突撃!!協力隊がゆく」プロジェクト。依頼内容の把握から企画立案、協力隊員との調整、訪問日程の調整、現地取材まで、窓口業務を一貫して担当し、計3件に取り組みました。要望を実現するとともに、期待以上の成果を提供するべく、親身な聞き取りと積極的な提案に努めました。

「突撃!!協力隊がゆく」企画窓口

02'

ロボ団 亘理校



ロボットプログラミング専門スクール「ロボ団 亘理校」の小学1年生と2年生のクラスに、協力隊員が体験参加した様子をマガジン化してSNSにて発信しました。子どもたちの学ぶ様子を撮影した写真を気に入っていただき、現在も、学校のウェブサイトにて掲載されています。

「東北未来芸術花火2023」 協働

✓ **協力隊員ステージイベント共演者募集ポスター作成**
 協力隊員3名と一緒にステージ上で歌ってくれる歌唱メンバーとして
 亘理町内の小学校に通う子どもたちを募集するポスターのデザイン。

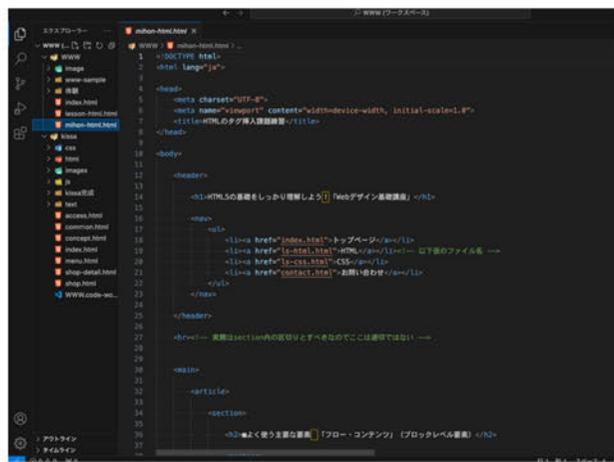


✓ **「わたり創生会」ステージイベント共演者募集ウェブ記事作成**
 任意団体「わたり創生会」が主催する音楽イベント「300人バンド」の
 趣旨説明をし、プレイヤーを募集する記事の取材とウェブ記事の作成。

✓ **プレスリリース作成**
 「東北未来芸術花火」の開催に伴い、亘理町を訪れる観光客の招致拡大
 を目的とするプレスリリースの作成および発信作業。



新ウェブサイト立ち上げ（3年計画の1年目）



亶理町を独自の視点で紡ぐ

- ✔ 亶理町の歴史や文化の座学
- ✔ 現地での視察学習
- ✔ ウェブサイトの仕組みの学習（HTML、CSSほか）
- ✔ 他地域の発信方法の調査

亶理町の新ウェブサイト立ち上げを3年計画で進行中。目的は、歴史的・文化的資産を広く紹介し、地元愛と交流人口の増加を目指すことです。今年度は、亶理町の深い理解とウェブサイト構築の知識習得に注力しました。このサイトを通じて、ヒトや社会の営みの過去と現在を表現し、地域の記憶を未来に伝えます。



『おんがくピクニック』
山形交響楽団ミニコンサート
楽器と音楽にワクワクしよう!!

日時：3月31日(日) 14:00

会場：町役場1階多目的スペース

- ✔ 山形交響楽団アンサンブル
-金管五重奏+クラリネット-
- ✔ 亘理ウィンドシンフォニーと
山形交響楽団アンサンブルの
共演（演奏指導を含む）



PHOTO：佐竹歩美

個人企画イベント立案・主催

町内16か所の福祉事業所&団体および山元支援学校との協働による誘客

おんがくピクニック
山形交響楽団ミニコンサート
楽器や演奏にワクワクしよう!!
in 宮城県亶理町

2024.3/31(日)
開演 14:00 開場 13:30
亶理町役場 1階 多目的スペース

出演
山形交響楽団アンサンブル - 金管五重奏 + クラリネット -

共演
亶理ウィンドシンフォニー

ものけ炬 久石譲
小フーガト短調 バッハ
アイドル YOASOBI
軽騎兵序曲 スッペ

申込不要!
入場無料!
入退場自由!

お問い 会場設置の参考とするため、来場希望者数を事前に仮集計します。過所されている施設や団体より <QRコード入カ>を依頼された方は、右記のQRコードのリンク先で簡単な質問にお答えください。

障がいがある方も、そのご家族の方も、
どうぞ「気兼ねなく」
声をあげてしまっても良い、その辺りを歩き回ってしまっても良い
「いざクラシックコンサートへ」というハードルをとりはらって
心と身体が自由に音楽へ反応できる空間を届けたい

ごあいさつ

皆さん、こんにちは！このたびは興味をもっていただき、本当にありがとうございます。とってもらえ嬉しいです!!今回は、黒田が亶理町ではじめて開催する自主企画イベントです。勝手ながら、ご来場者さまもイベントを作ってくださいの一員だと思っています。どうぞ気兼ねなく、許し合い、楽しみ合う空間と一緒に作りましょう!

【出演】
山形県上市出身、中央大学文学部社会学科社会情報学コース卒業。会社員生活を経て、2022年9月に個人事業主として独立。同年10月より協力隊へ委嘱。主にフォトライターとして取材し、広報わたりや協力隊代表SNSにて発信中。過去には、駅ビル型ショッピングセンター「エスモ」の営業職として施設運営・管理に携わり、その一環として、地域の特色をイベント化して発信する業務に従事。

主催者：黒田あずみ
2022年10月～現在
亶理町地域おこし協力隊

タイムスケジュール

- 13:30 開場
- 14:00 開演<第1部>
山形交響楽団アンサンブルコンサート
- 14:40 休憩
- 14:50 開演<第2部>
山響×亶理ウィンドシンフォニー共演
- 15:05 終演

演奏曲目

スッペ「騎兵隊序曲」、ニール・ロータ「道」
バッハ「小フーガト短調」、久石譲「ものけ炬」
モンティ「チャールダッシュ(クラリネットソロ)」
YOASOBI Ayase「アイドル」ほか

主催者による撮影

会場内では、フォトグラファーの佐竹歩美さんによる写真撮影が行われる予定です。撮影データは、施設や団体を通じて、ご来場者さまへ無償でプレゼントします。そのほか、イベント終了後の広報物などへ掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

河北新報 ONLINE お申込み ログアウト

新聞・夕刊 仙台 宮城 東北 経済 暮らし

トップ > ニュース一覧 > 記事

音楽の魅力もバリアフリー 亶理で山響演奏、障害者ら魅了

2024年4月3日 5:00 [有料]

山響と亶理ウィンドシンフォニーによる合同演奏会

亶理町や近隣自治体に住む障害者と家族に音楽の魅力を体感してもらおうと、山形交響楽団(山響)の奏者7人によるコンサートが3月31日、町役場多目的スペースであった。町内の社会人吹奏楽団との共演もあり、地元の福祉事業所の利用者ら約100人を迫力の演奏で魅了した。

演奏会は、山形県上市出身の町地域おこし協力隊員の黒田あずみさん(40)が企画。山形市の商業施設での勤務経験を通して、つながりがあった山響に出演を依頼した。

山響からはトロンボーン、ホルンなどのアンサンブルが登場。バッハの「小フーガト短調」やアニメ映画「ものけ炬」の主題歌など多数曲を奏でた。終盤は、地元の亶理ウィンドシンフォニーの20人と合同で音楽ユニット「YOASOBI」の「アイドル」など2曲を披露し盛り上げた。

山響のトロンボーン奏者、松岡恒介さん(40)は「普段は演奏会場に足を運ぶのが難しい方々に身近で聞いてもらえる貴重な機会となった。手をたたきながら鑑賞する人もいて、一緒に音楽を作る感じが気持ちよかった」と語った。

黒田さんは「地域で活動する障害のある人たちに、周囲の観客に気兼ねなくプロの演奏を鑑賞してもらいたいと企画した。声を上げたり、動いたり、心ままに音楽を楽しんでもらえてよかった」と話した。

コンセプトは「気兼ねなく」

【観覧参加】約100名

【共演参加】約20名

プロ演奏家によるアンサンブルコンサートを誘致し、『おんがくピクニック』と題して、障害のある方々とその家族に向けた特別な音楽イベントを開催しました。

このイベントは、参加者の生活に新しい選択肢を提供し、未来をより生きやすく、楽しむことのできる可能性を広げることを目指しました。

同時に、町の演奏家との共演機会を創出することで、皆さんにとって心の栄養となる経験を提供し、今後の演奏活動のさらなる飛躍を願っています。



令和6年度 活動方針

活動の目的

亘理町の「ヒト」「モノ」「コト」に焦点を当て、歴史的・文化的資産を探索するとともに、町の皆さんの日々をより豊かにできるように活動していく。

令和5年度の活動を通じ、協力隊員が提供する「新たな体験」を喜ぶ町の皆さんの姿を幾度も目にしたことで、地域の未来を明るく照らすのは「笑顔」であり、その笑顔を引き出して未来の選択肢を広げることが、地域おこしの根本だと学びました。特に個人企画イベントでは、障がいのある方とご家族、町の演奏家に新たな機会を創出し、暮らしの幸福度を向上させることで、町の地域力向上へ繋がっています。

この経験から、令和6年度は町の価値を探索し、過去を学び、現在を知り、未来を想う「新たな視点や体験」を提供して、「笑顔を増やす」ことに焦点を当てた3つの活動方針を立てました。

- **【ヒト】 心に住まう町の郷土文化のインタビュー採集とその発信**

町の皆さんが心に抱えている「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちをテキストや自筆、写真で収集。収集から見えてくる郷土文化を探り、これらをウェブメディアのコンテンツとして表現。

- **【モノ】 美術家・力石咲さんと協働するアートプロジェクト**

前協力隊員の力石咲さんを招聘し、共同でアートプロジェクトを展開。黒田が主催者として調整を担い、町の日常に寄り添うアートワークを行う。

- **【コト】 歴史的・文化的資産を紹介する新ウェブサイト立ち上げ**

昨年度の活動を基に、令和7年度のリリースを目指し、今年度はブランディングとコンテンツの固定に注力。外部アドバイザーに委託し、息の長いウェブサイトの運営を計画。

そのほか、今年度秋開催予定の「東北未来芸術花火2024」においても亘理町のPR等に関する協働を予定。